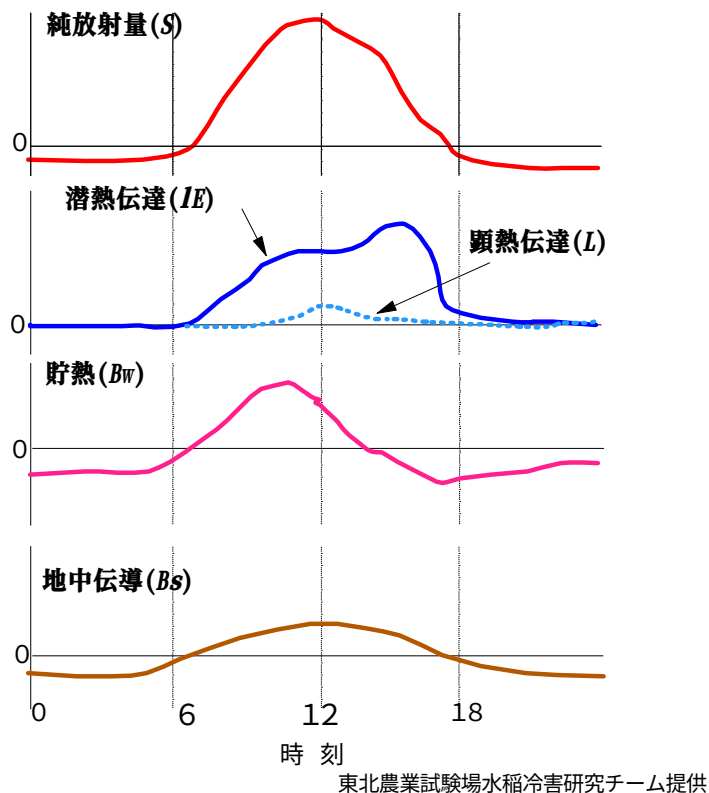


表 題：水田水面の熱収支5要素の日変化

概 要：水田の水面における熱の出入りを理解することは、適切な水管理方法を選択する上で基礎となる。熱の収支に関係する5つの要素の日変化とその特徴を概説する。

水田水面の熱収支を構成する5要素の1日における熱の出入りは下図の通り。



この図から次のような特徴を読みとることができる。

- 水や土壌は午前中に熱が貯えられが、午後になるとその熱は蒸発などの熱源となって放出される。
- 蒸発による熱の放出（潜熱伝達）が最大になるのは夕方である。
- 水面の蒸発の熱（潜熱伝達）は水温と気温の温度差によって伝達される熱（顕熱伝達）に比べてかなり大きい。

（参考資料：坪井八十二(1993)「気象と農業生産」養賢堂）

参照図説：

水田水面の熱収支